万年企業を目指して
中里八百屋（ねぎ）
管理センター ☎000-0011

新人県大会結果
今週のことば
今後の予定

THE YUUOU MAISIN
勇往邁進

2021年（令和3年）
9月 28日 火曜日
Ver.11

発行所 さいたま市浦和区元町1丁目28番17号 ☎(048)886－2151

女400mHで2位！

関東選抜出場と、駅伝シーズンへ

9月21日（火）から23日（木）に、新人県大会が熊谷スポーツ文化公園にて実施された。この時期ならではの暑い天候と、例年の県大会とは多少趣を異なった結果の詳細は、別記載の山岸が、2年生で6位、24位と、400mHで2位、400mHで4位、4×400mRでは、準決勝に進出した。その他、男女とも単独チームの鼻の出場と、チームの種目入賞を果たした。

区大会から2週間の間をおかずにの県大会で、疲労の回復、鍛錬、調整と、非常に難しい県大会となった。

出場種目全てで自己ベスト、という目標は達成できなかったが、出場種目が少なくなかったので、「とても充実した3日間になった」とは顧問の言葉。「400mHは、10月23・24日に茨城県笠松で開催される関東選抜へ出場する。そして、いよいよ長距離のシーズンに入る。高校駅伝県予選会までひと月ちょっと。今年は、男女とも単独チームの鼻の出場と、チームの息も荒い。襷の責任を胸に、限られた時間で、可能な限りの準備をしなければならない

山岸【関東の宝へ】:「400mは決勝でシードレーンをもらうために、予選、準決をしっかりと走り、自分が思っていたよりも、体力を使ってしまいました。そのため、決勝では200mを予定通りに通過したものの、そこからあげることができず、3位に入ることができませんでした。1日で3本そろえる難しさを改めて感じました。400mHは、準決勝で、遠くから低く跳ぶというイメージを掴むことができ、自信を持って決勝に臨むことができました。しかし実際には、踏切をあわせることができず、少し高く跳んでしまいました。一方、今までよりも8.9台目の歩数を縮め、攻めにいけたことはよかったと思います。結果としては自己ベストを更新し、関東の切符を手に入れることができて嬉しかったです。しかし1位まで一歩及ばず、悔しさの方が大きく残りました。関東では、良くも悪くも1種目しかないので、調子を整え、入賞できるように頑張りたいと思います。」

山下【部長】:「今回の新人戦の県大会ではリレーを含め15種目出場しました。しかし全体の結果を見ると県大会で戦うにはまだ力不足だと感じました。それと同時に来年の学総も見据えると、チームとして基礎から見直さなければならないとも思いました。特に4継、マイルは「人数が少ない」というチームの弱みを突かれたようでした。残念ながらこの条件は来年度までは不変ですが、それをもポジティブに捉える程のタフさも持ち合わせて冬季練に望みたいと思います。
来年の学総で良い結果が報告できるよう18人で努めていきます。」

今週のことば

立志

【ナ何ーる い ば ば ば